



令和5年11月1日
中部地方整備局
木曾川下流河川事務所

広域避難実現に向けたシンポジウム開催！

～市町村長と企業リーダーが思いを語る～

木曾三川下流部が位置する濃尾平野は、日本最大のゼロメートル地帯が広がっており、巨大台風襲来時には、高潮や洪水により広範囲かつ長期にわたる浸水が生じるおそれがあります。そのため、居住している市町村以外の浸水のおそれがない安全な地域への広域避難が求められます。

今回は初めて、地域の民間企業のリーダーにもシンポジウムに参加いただき、木曾三川下流部の浸水域に暮らす約21万人の住民や従業員の方々に広域避難の必要性を周知し、犠牲者ゼロ実現を目指します。

1. 日 時

令和5年11月19日（日）13時30分～15時30分

2. 場 所

飛島村総合社会教育センター 中央公民館ホール（飛島村竹之郷三丁目1番地）

3. 講演内容

【特別講演】「大規模水害からの犠牲者ゼロを実現するために何をすべきか」

講師 片田 敏孝 東京大学大学院情報学環特任教授

【パネルディスカッション】「広域避難の実現に向けたリーダーの思い」

アドバイザー：片田 敏孝 東京大学大学院情報学環特任教授

パネリスト：海津市長、愛西市長、津島市長、弥富市長、蟹江町長、飛島村長、
桑名市長、木曾岬町長、有限会社エフケーエル 代表取締役社長、
トヨタ自動車株式会社 飛島物流センター長

※詳細はチラシをご参照ください。

4. 取 材

取材を希望される報道機関の方は、11月16日（木）12時までに別添①「取材登録書」の提出をお願いします。講演中の撮影は、報道の際の画像・映像資料として使用いただく場合に限り可能としますが、講演の妨げとならないようにお願いします。

5. 配布先

桑名市政記者クラブ、大垣市政経済記者クラブ、中部地方整備局記者クラブ

(問合せ先)

国土交通省中部地方整備局 木曾川下流河川事務所

副所長 くろだ ひでのぶ 黒田 英伸 、 地域防災調整官 おぼた としこ 小畑 敏子

電話:0594-24-5711(代表) FAX:0594-21-0893

別添①「取材登録書」

「木曾三川下流部広域避難実現プロジェクト」シンポジウム

取材登録書

標記の取材をご希望される報道機関におかれましては、事前登録のためこちらの取材登録書をご記入のうえ、期限までにFAXまたはメールにて送信をお願いいたします。

回答期限 令和5年11月16日(木)12時00分まで

1. 報道機関名 _____

2. 取材者

(1) お名前(複数名の場合、代表者名)

(2) ご連絡先 TEL: _____

e-mail: _____

(3) 取材人数 _____ 人

回答先 木曾川下流河川事務所 流域治水課

FAX番号 0594-21-0893

メールアドレス cbr-karyu_chousa@mlit.go.jp